

平成 18 年度 知多半島 2 次医療圏地域・職域連携推進事業

目的：地域保健と職域保健が連携し、効果的な保健事業を労働者に提供するところを目的にこの事業に取り組む。（共同実施事業）

◎は事業企画機関

事業名	外国人研修・技能実習制度における健康教育		
月 日	平成 17 年度から準備し、平成 18 年 2 月 1 日から実施している。	平成 18 年 9 月 7 日・11 月 6 日 平成 19 年 2 月 5 日	平成 18 年 9 月 7 日 平成 18 年 11 月 13 日
開 催 場 所	師崎商工会館 2 階会議室	師崎商工会館 2 階会議室	南知多町師崎商工会
内 容	外国人研修制度は諸外国の青壮年労働者を日本に受け入れ、概ね 1 年以内の期間に日本の産業、職業上の技術・技能・知識の修得を支援することを内容としており、日中友好の一環である。 地域で生活するための基礎知識として、市、保健所、消防署等に健康教育を依頼した。	商工会が実施する外国人研修の一部を依頼され、中国人を対象に日本における生活教育を実施 <内容> <ul style="list-style-type: none">・ 簡易健康チェック（身長・体重・BMI・体脂肪・血圧）・ 病気になったら（病院のかかりかた等）・ メタボリックシンドロームと健康管理について・ 食生活について・ 歯の健康について（染め出しとブラッシング）・ 地域で気持ちよく暮らるために（ごみの出し方、資源ごみについて）	食品衛生指導 効果的な手洗い 感染症予防教育（結核等）
評 価	18 歳から 35 歳ぐらいの中国人受講生	参加者 9 月 7 日 35 人（男 11 人、女 23 人） 11 月 6 日 24 人（男 10 人、女 14 人） 2 月 5 日 30 人（男 13 人、女 17 人）（予定）	参加者 9 月 7 日 35 人 11 月 13 日 22 人
関係 機関	◎師崎商工会 半田保健所美浜支所 南知多町商工観光課 南知多町保健介護課 南知多町福祉環境課	◎師崎商工会 半田保健所美浜支所 南知多町商工観光課 南知多町保健介護課 南知多町福祉環境課	◎師崎商工会 南知多町保健介護課 半田保健所美浜支所 南知多町商工観光課 南知多町福祉環境課
課 題 及 び 効 果		食品の取り扱い、その他日本での生活習慣の違いなどもあわせて研修に取り入れた。 研修の目的は、「日本の生活衛生事を把握し生活衛生事故等の防止に努める」である。 通訳も一人いての講義のため話は通じていることを実感できる。理解していればすぐ反応がかえってくるので評価もしやすい。 日本に 3 年在住するため研修期間でどのような内容が必要か検討を要する。 研修後のアンケートにより、講義の内容を取り入れたという人もあった。	南知多町師崎商工会が、中国人研修生の受入れ事業を行なっており、師崎商工会からの依頼で、管内で就労予定の中国人に対する健康教育を実施することができた。
連携 シ ステム	研修会 行政機関と連携をすることにより、地域で生活する基礎知識を得ることができ、研修生が安心して生活できる。 役割 ① 師崎商工会：研修企画、運営 ② 南知多町：研修内容企画、講師 ③ 半田保健所美浜支所：研修内容企画、講師	健康教育 町としての窓口は商工観光課で師崎商工会より依頼を受け、保健介護課と福祉環境課で研修の配分を行っている。 役割 ① 師崎商工会：研修企画、運営 ② 南知多町：研修内容企画、講師	健康教育 平成 17 年度から年 2 ~ 3 回師崎商工会からの依頼を受けている。 中国人研修生への教育は、1 ヶ月間に亘り、町担当者や警察、消防組合担当者等も担当しているが、個々への依頼である。 役割 ① 師崎商工会：研修会企画、講師依頼 当日の全体運営 ② 半田保健所：健康教育準備及び講師